

やすらぎに
涼しい家で
秋の夜は
プールの昼寝



SiEN

秋号



りゅうの愛車2台と

■訪問看護ステーションりゅう

月・火・水・金曜／9～17時 木曜／9～12時
※土日、祝日、年末年始はお休み

↑向かって左から井口・佐藤・松井看護師

「ほどよい医療」とは

訪問看護ステーションりゅう 所長

保健師・看護師 佐藤かずみ

訪問看護ステーションりゅうは、平成23年5月に開設された精神科に特化した訪問看護ステーションです。病院やクリニック、一般企業などで精神科看護の経験を重ねたスタッフが、利用者様のお宅に伺い、サービスを提供しています。

精神科訪問看護とは、生活の中で、その人らしく、心身ともにより健康的な生活ができるためのお手伝いをする役割であり、病気とうまく付き合っていくためのヒントを、医療の側面から一緒に考え実践することで、その人らしい生活をサポートしていくことだと考えています。

しかし、長年日本で続いてきた「精神科医療の抱え込み」は、正直私たち医療者の中にも多少なりとも染みついています。地域の中で、実際に生活の場に伺うことで教えていただいたこと、病棟の中では気づかなかった当たり前のこと、「福祉と医療の連携」と言うのは簡単ですが、とかく医療は強制的になりがちの中で、本当にその人のためになる医療とは何か？日々模索しています。

訪問を終えて事務所に戻ってきてても、これで良かったのかと、モヤモヤすることもたくさんありますが、スタッフ同士、率直に意見交換をしながら、知恵を出し合い、支え合い、エンパワーメントしながら、地域の中で出しやばりすぎない「ほどよい医療」を提供していきたいと思っています。